

令和 8 年 10 月 1 日
福島行政監視行政相談センター

齋藤美和さん（伊達市）が 令和 8 年度総務大臣表彰を受賞

行政相談委員※を永年務め、その業績が特に顕著で、他の模範と認められる方を毎年秋に、総務大臣が表彰します（令和 8 年度は全国で 99 人が受賞）。

福島県内からは、伊達市担当の齋藤美和さんが受賞します（プロフィール等は、次ページをご覧ください）。

※行政相談委員

- ・ 行政相談委員法に基づき総務大臣が委嘱する民間ボランティアで、地域の方々から行政に関する苦情や要望などの相談を受け付け、関係機関への通知等を行っています。
- ・ 各市町村に 1 人以上配置（全国で約 5,000 人、福島県内で 116 人（令和 8 年 10 月 1 日現在））されており、相談対応や行政相談制度に関する広報活動に従事しています。

【表彰式の日程】

日 時：令和 8 年 10 月 5 日（月） 10:00～

場 所：京王プラザホテル（東京都新宿区）5 階 コンコードボールルーム

齋藤 美和 さんは、全国の受賞者を代表して、総務大臣に「謝辞」を述べる予定です。

※ 受賞者の写真については、電子媒体にて提供できますので、当センターまでお知らせください。



総務省行政相談センター

まくみみ福島

問合せ先 福島行政監視行政相談センター
行政監視行政相談課 佐々木、関下
電 話：024-534-1101

受賞委員のご紹介

積極的な広報活動

地域の文化祭で行政相談パネル展を開催し、地域住民に行政相談をPR



民生委員との懇談会を開催し、行政相談委員活動の紹介や相互に協力して相談対応することを依頼



- ・伊達市長から委嘱された「市政相談員」も兼任
- ・大学生がゼミで実施している委員インタビューに協力し、若い世代に行政相談をPR

さいとう みわ
齋藤 美和

📍 福島県伊達市

🕒 委員歴 15年 (2011年4月～)



行政相談委員を知っていただけるよう、広報活動に力を入れています！

行政相談委員意見を端緒とした改善事例

委員が提出した委員意見（戦没者等の遺族に対する特別弔慰金の請求受付時に受付票を交付し、その中で国債交付までのおおよその期間を説明してほしい）を契機として、受付票の交付が福島県内のみならず他の東北5県でも推進され、行政の運営の改善に貢献

【受付票のイメージ】

特別弔慰金 請求受付票

〇〇 〇〇 様



・本日お預かりした書類

国債がお手元に届くまで1年を超えてお待ちいただくことが予想されます。

・問合せ
〇〇市役所〇〇課
電話:〇〇-〇〇〇〇